



## 落ち着いて前向きな姿がたくさん見られた1学期でした

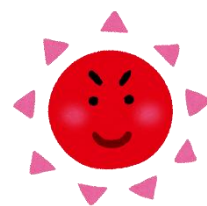
近畿地方では17日(土)に梅雨が明け、いよいよ本格的な夏へと季節が進みました。今年の梅雨入りは5月16日と早かったため、トータル62日間という過去最長の梅雨だったそうです。学校も今日が終業式。長かった1学期も一区切りを迎えました。

みなさんにとっては新しい学年で、気持ち新たに臨んだ1学期だったと思います。個々それぞれには、楽しかったこと、しんどかったことなどいろいろあったとは思いますが、全体としては非常に落ち着いて学校生活を送っている姿がたくさん見られました。月一クリーン作戦や、1年生の七夕ボランティアなどへの多くの参加や、校内で交わされるあいさつなど、みなさんの積極性も気持ち良かったです。ぜひ、2学期へ引き継いでほしいです。

明日からは夏休みです。昨年はコロナの関係で16日しかなかった夏休みですが、今年は35日あります。クラブや勉強、家のことや自分が打ち込んでいることなど、「今年の夏休みはこう過ごそう」と前向きに決めたことを続けてほしいです。あまり欲張ると息切れしてしまうので、少しずつ、少しずつでも続けてみてください。続けることってすごく力になると思いますよ。

(右の学校評議員のOさんの言葉も「続けてみよう」です)

健康に気をつけて充実した夏休みを過ごしてください。8月25日始業式の日みなさんの元気な姿に出会えるのを楽しみにしています。



## 保護者のみなさま

この1学期、学校教育活動推進にいろいろとお力添えをいただきましてありがとうございました。本校では新型コロナウイルスに関しては、5月以降新規感染もなく落ち着いた状況にあります。しかし、報道等でもご存知の通り、大阪の状況は再び感染増加に転じており、心配されるところです。引き続き、ご家庭におかれましては感染予防に努めていただきますようお願いいたします。

また、生徒がPCR検査を受検することになりましたら、学校にご一報ください。土日祝及び学校閉庁日(8/12、13)は学校のセキュリティを担当している双葉化学商会(06-6533-0116)に電話をお願いします。折り返し学校からお電話いたします。

暑さも厳しくなってきました。熱中症にも十分お気をつけください。

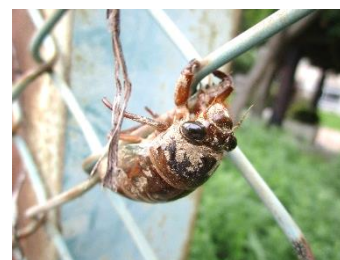


## 生徒会が中学生シンポジウムで発表します(8月24日)

生徒会シンポジウムとは、豊中市立の全17中学校の生徒会執行部の人々が、学校の生徒会活動について交流する場です。今年度は新型コロナウイルスの関係で初のオンライン開催になりました。十八中生徒会は担当校の一つです。シンポジウムをきっかけに、また2学期の活動も期待しています!

### 「視点の冒険」に刺激を受けて・・・

美術の授業の作品「視点の冒険」に刺激を受けて、十八中の「夏」を感じる風景を写しました。右端は正門下のヒマワリを上から見た写真。花の元のようなものが中央に見えています。



### 十八中生へのメッセージ：学校評議員会より ⑥

今回で学校評議員さんからのメッセージは最終回です。最後は人権平和センター こども多世代ふれあい事業 螢池の Oさんからのメッセージです。

続けてみよう

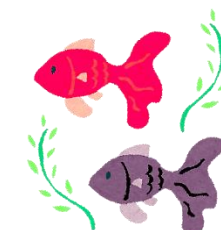
O

今していることが将来につながるか、不安に思っているかもしれませんが

一生懸命取り組み、向き合ったことは

必ず自分の未来につながります

続けてみてください



「頑張ってください」、にしようかとも思いましたが、この言葉は、人によってはすごくしんどい言葉にもなるということを娘に言われました。「じゃあなんといいの?」と訊くと、「黙って見ておいて」とのこと。でも、今回言葉に起こすんだと思った時に、うーんと考えた結果・・・「続けて」という言葉に落ち着きました。